

《シートの下から
春の予感》

ネモフィラ、お目覚め。

霜除けシート撤去が始まります

みはらしの丘では、来週25日(月)頃より、ネモフィラを冬の寒さから守るための「霜除けシート」の撤去を始めます。シートの取り外しは例年2月頃に行っていましたが、今年度はネモフィラの植栽面積拡大に伴い、播種時期を1週間ほど早めたことで生育が早く進み、1月中の撤去開始となります。白いシートの下ではネモフィラがすくすくと成長しています。みはらしの丘が白から緑へと移り変わりゆく風景は、寒さの中にも遠くない春を感じさせます。



霜除けシートが撤去されていく「みはらしの丘」(2020年2月2日撮影)

◆冬を乗り越え、丘は白から緑へ

「霜除けシート」の撤去は、みはらしの丘の約4.2haを延べ70人ほどの手で、2月中旬頃までの間に実働10日間ほどかけて行います。霜除けシートは保温性が高くネモフィラの成長を促進させるため、播種時期が早く生育が最も進んだ最頂部から順番に外していきます。シートの撤去は一度に進めず、春にみはらしの丘全体がきれいに咲きそろうように、ネモフィラの生育状況を考慮しながら、計画的に行います。

<ネモフィラ>

場所:みはらしの丘 植栽面積:約4.2ha 本数:約530万本 見頃時期:4月中旬~5月上旬



シートの下で葉を伸ばすネモフィラ
(2021年1月16日撮影)

◆ネモフィラの春支度、始まります

白い霜除けシートの下から、ネモフィラの若々しい緑色が現れたら、春に向けた準備が本格的にスタート。撤去作業と並行しながら、ネモフィラの周りの雑草を手作業で取り除いていきます。霜除けシートが残るみはらしの丘で除草作業が進む様子は、まだ見ぬ春の景色に期待が膨らむ、この時期ならではの風景です。



除草作業の様子(2020年3月5日撮影)

◆春の準備はみはらしの里でも

みはらしの丘に隣接するみはらしの里でも、ナノハナの花畑に設置した霜除けシートの撤去をまもなく開始します。シートの下から若々しい緑の葉が現れると、みはらしエリアの春支度が本格的に始まります。

<ナノハナ>

場所:みはらしの里 植栽面積:約7,200㎡ 本数:約75万本 見頃時期:4月中旬~下旬

Information

2月1日(月)~5日(金)の期間は、
公園内施設点検等のため、休園となります

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>